

の發展を劃す議員に四期繼續當選、市制前の町議として功勞あり、又方面委員たりし事もあり、宮内省御獵場の監視たり老いて益々盛んなる氏は實に剛毅果斷にして健實なる活動家である、明治三十八年には陛下より銀盃を賜はつた光榮を持つ、家庭には女子一人あり千葉高等女學校卒業後、共立モスリン會社に勤務中である市制に就いては一時市民の稅負擔が増すであらうが、住宅都市として地主は犠牲的に土地を貸與讓渡すれば發展は早かるべく而して人口増加を圖り嚮て、負擔の軽減と共存の道を圖るべきである云々
宗教眞言宗。

監物譽三郎氏

本籍地 市川市菅野四七八
現住所 同

氏は明治十八年に生れ、父君の時代より自治に奔走せし土着派の恩人にして、約十年前より現地に雜貨商を營む父君は役場書記を二十餘年奉職せし功勞者で氏も二十七歳の時には已に火防組合長を始め以來組長、不動尊檀家總代、

白幡神社氏子總代、區長、土木委員、方面委員等凡ゆる公職に携はり昭和七年より町會議員二期勤続の人望家である能辯にして實行力ある氏は自治に盡瘁する事を、又一の義務として町開拓の爲め努力せり、家庭に一男一女あり、長男は實業學校に學び父君を輔く、市制實施には八幡菅野の行政区劃が廣すぎる故、行政区劃の整理が必要である思想方面に於ても現代の青年は國家大政を論ずるも、自己を識らず又部落自身の自然政策を考へない云々、宗教は眞言宗

秋庭義雄氏

本籍地 東京市麹町區九段四丁目九ノ八
現住所 市川市新田一一二

氏は明治二十年の生れにて、東京日本中學校卒業後、明治大學法科に學び、後四街道騎兵第十八聯隊に入營、大正三年除隊習志野陸軍俘虜收容所の囑託となる、其間大正五年齒科醫師檢定試験に合格、大正七年に至りて現地に開業したる齒科醫師にて昭和五年より小學校齒科口腔衛生に盡力又、東京モスリン會社の囑託である氏は獨逸齒科衛生の

研究を重ね造詣深し趣味は最近自己中心のものを避けて社會に盡す信條にて果斷且つ信念強き士である、前述の如き出發點から昭和五年より小學校醫になりし時、貧困兒童の特設施設をなし一時刀圭界の反對を得て會を脱した程の犠牲を拂ひ毎日一時間宛犠牲的特別診療をなし、現に好成績を示す而して是又縣齒科醫師會或は同業者より反對を受けつゝあるも堅き、信念を有する氏には問題でなく社會事業奉仕の念厚き變り種である。

佐久間尙氏

現住所 市川市五丁目官舎

氏は昭和九年十月從七位勳八等警部千葉縣應保安課長より榮轉して、現市川警察署長たり長き官界の生活により榮轉を期として、高等官警視となる資性剛毅果斷にして才氣縱横の器量を持つ而し、一面情味豊かなる謹嚴の行政官にして氏の今後の警察行政には期して待つべきものがあらう。

氏は明治二十五年の出生にして、留茂氏の長男として生る、資性自ら活達にして、剛健、現千葉合同銀行の前身合同總武銀行に入社、現千葉合同銀行市川支店長として、實に十七年間勤続すその非凡の手腕と嚴肅なる性格は銀行家として容れられ將來を囑望さる。

清水靜司氏

本籍地 千葉縣印旛郡志津村
現住所 市川市二丁目

氏は明治二十五年の出生にして、留茂氏の長男として生る、資性自ら活達にして、剛健、現千葉合同銀行の前身合同總武銀行に入社、現千葉合同銀行市川支店長として、實に十七年間勤続すその非凡の手腕と嚴肅なる性格は銀行家として容れられ將來を囑望さる。

内山浩氏

本籍地 千葉縣船橋町五日市五〇八
現住所 市川市八幡一二六三(電話北八幡五五番)

氏は明治二十一年に生る、仁醫を志して佐倉中學卒業後千葉醫學專門學校に學び、大正八年度卒業後、實地研究をなし大正十一年十月現地に醫院を開業爾來今日に至る、氏は恬淡活達にして實に愉快なる感じを與へ醫療以外にも氏を慕ひて來訪する知己が多い、學校時代よりスポーツに趣

味を有し選手であつた家庭には夫人との間に二女あり、長女は千葉女學校に次女は小學校在學中である、宗派は眞言宗。

關戸 慈暹氏

本籍地 市川市北方二八六
現住所 同

氏は明治三十四年に生れ、大正十年京都立命館中學卒業後、東京立正大學に學び、大正十三年卒業中山本山に於て得度修業し、昭和八年十月現妙正寺に住職として赴任せし前途ある僧侶にして資性至つて温厚謹嚴宗教に歸依する事それは實に氏の信念であり趣味である。

中村 仁氏

現住所 市川市八幡前一〇七七(電話市川三〇一)

氏は篤學の士夙に醫を志して郷黨にあり普通學を修めて上京東京帝國大學に學ぶ爾來直に同附屬醫院にあり、副手助手を経て耳鼻咽喉科を研鑽、大正十三年現地に肩を創し

て開業す、氏性來熱意の人患者に接して懇切丁寧以て診療に當る加ふるに氏獨特の技は入念神の如く誤りなく、忽ち四隣に其名譽を博す宜なる哉君の下に診療を乞ふもの日に増し現院のみにては狹隘を訴ふるの現況にありといふ。

岩澤惣之助氏

本籍地 市川市八幡一三三ノ一
現住所 同

氏は明治十六年尊父惣助の長男に生れ、農の傍ら三十歳頃より自治方面に貢献する處妙から市町長四期其他公私共に關與せざるもの無く、市制實施今日の基礎をなせる全く氏の功績に負ふ處が多い君資性磊落洒脫にして、公共事業に盡瘁することを唯一の趣味とす氏は常に無抵抗主義を信條とす家庭には夫人は女子さんとの間に子女三人あり長男一男君は東京にあり實地見習を兼修業中にて次男昭二君次女恵子さんは現時八幡小學校在學中である。

北田英左右氏

本籍地 千葉縣山武郡增穂村
現住所 市川市須和田一〇九

氏は明治二十一年に生れ、長じて教育家たらん事を志ざし明治四十二年千葉師範學校卒業後、浦安小學校を経て明村小學校長に昇任次いで本市八幡小學校長より更に大正十三年當國分小學校に轉任、爾來約十年間致々營々として献身的に兒童教育に盡瘁す其の功績は齊しく郷黨の感謝認むるところであり、茲に於てか昭和九年十一月一日從七位奏任待遇七等を以つて叙せらる、氏資性剛直磊落にして信念に厚し園藝に趣味を有す家庭には郷里出身の監子夫人があり氏は將來の本市教育事業に對して左の如く語る。

- 一、講堂の建築
- 二、分校の統一
- 三、衛生設備の充實
- 四、圖書館の附設等々

田中喜三郎氏

本籍地 市川市國分

現住所 市川市菅野四二三

氏は明治十八年に生れ、長じて教育家たらんと欲し明治四十一年千葉師範學校卒業後、八幡國分新川中山葛飾手賀村等各地に教鞭をとり、大正十年校長に昇任、昭和八年奏任待遇を以て遇せらる、現時は八幡小學校長たり氏は犧牲的精神頗る篤く、教育は生命の綱なりを標語として教育に身を委ね、兒童の父兄よりは慈父の如く慕はるる教育家の典型たり讀書音樂等に趣味を持つ、温厚なる好教育家として知らる家庭には一女三男の子女あり、市制實施の將來を語つて曰く。

- 一、衛生施設の普及完備
- 二、校舎の増築
- 三、備品の充實(教授用具)
- 四、幼稚園の開設

幼稚園は其の方法を誤らなければ、効果は實に甚大にして家庭教育の補助たらしめたく殊に貧困の子弟には必ず托兒所の必要を痛感する。

野中 景吉氏

本籍地 市川市鬼越二二八
現住所 同 (電話北八幡二七八番)

氏は明治二十一年の生れ、長じて國手たらんとして前橋中學卒業後、千葉醫學專門學校に學びて之を卒業研鑽多年現地に開業今日に至る、其の間町醫校醫等の要職に就き公共衛生に貢献すること尠からず、町會議員たること二回、誘々の論を持して町自開發に努む、現時は傳染病豫防委員中山小學校々醫たり、氏は至て圓滿謙讓なる人格者として信望あり。

皆川 傳吉氏

本籍地 市川市北方二一〇九
現住所 同

氏は明治三十一年本市に生れ、家業は農なるも葛飾町一五〇番地に精肉商を經營今日に至る、氏は一面公共方面にも力を注ぎ在郷軍人會班長、消防小頭、區長、町會議員等の公共事業に盡瘁、現時尙土木委員、方面委員、統計調査

委員等に擧げられ、功績顯著なるものあり、家庭には男二人女三人の子女がある、今回の市制は如何に名政治家が口を揃へても先づ道路の開發が市發展の第一條件なるべく國道筋は商業地帯として一面は工業地帯として發展せしむべきであると語る。

川上 秀一氏

本籍地 市川市八幡
現住所 同 (電北八幡二番)

氏は明治十九年に生れ、代議士たりし尊父の家を繼ぎ新聞記者生活をやつた事もあつたが、現在當八幡に於て醬油醸造業を營み土地に於ける名望家、氏は二十五歳にして町會議員に推される、其時祖先の墓に詣で、感ずる處あり爾來専ら育英事業に發心今日迄十三人の子弟に學費を支給し其中には現東京市主事山田氏を始め、高等官博士等を輩出す北八幡郵便局長及町長の要職にも就く氏は温厚にして篤實なる熱意ある徳望家にて爾來育英事業に携はるを唯一の楽しみとし舊八幡町大御所として凡ゆる公共事業に盡瘁し

功績を擧ぐ、家庭には明治大學出身の愛子徹雄氏ありて現在北八幡郵便局長である、氏は安岡先生に私淑し育英事業の爲には月に私財數百圓宛の現金を支出した事もあつた家の宗旨は眞言宗であるが、氏は禪の修養を積む信念の人である。

杉田 理千代氏

本籍地 千葉縣市外大野
現住所 市川市市川三二二 (電話市川四五〇番)

氏は本市外の人夙に千葉醫科大學に學び、専ら小兒科を研鑽す君由來篤學の士にして常に研究を怠らず、檢診又誤るなし搗て加へて性温良接する者をして愉悅感快の情を抱かしむ宜なる哉氏の門を叩き診を乞ふもの日に多く朝夕種を連ねて應接に暇なしといふ誠に君の如き國手の本市に散在するは兒童の健康上、甚だ意を強ふするものありと云ふを得べし。

大崎 熊雄氏

現住所 市川市堀向七二八
氏は東京市の出身、資性自ら聰明にして雅趣に富み將棋道を志し大成せり、現八段にして凡そ氏を知らざる者なく東京に事務所を持ち嘗ては社會的に諸種の方面に進出せしも今は市川眞間山麓に閑居して散策と釣位をたしなむ、性格剛健にして情味厚く、現に氏の門下に歸する者多し。

鳴下 和三郎氏

本籍地 愛知縣額田郡幸田村
現住所 市川市市川三二六三

氏は明治五年の出生、青年の頃より諸種の事業に關係大正十一年新聞事業に携はり現に曙新聞社長なると共に總武新聞主筆たり、氏が市川に於ける活躍は見るべきものあり即縣聯合理髮業組合の創立者にして、大正十五年迄その組合長たり、更に里見公園創設の功勞者である政黨にも關係深し義侠心に富む、才氣縱横恬淡の人にして網打に趣味を持つ市制實施に就て道路の改修區劃整理の急、政黨に捉はれざる自治、電燈瓦斯料金の輕減等抱負は豊である。

五明 豊美氏

本籍地 長野縣更科郡西寺尾村
現住所 市川市市川九二五

氏は明治二十五年の出生にて、高工出身の技術家、目下は本市に於ての一流會社日本パイプ株式會社の社長代理の要職にあり精勤家にして而も手腕ある頭と腹の人社内に於ても氏の人格の潔白なる譽高く上下共に信頼してゐる、會社の人としてのみならず、又社會人としてその奥床しきキヤラクターを一言讀えて置く。

横山 富治氏

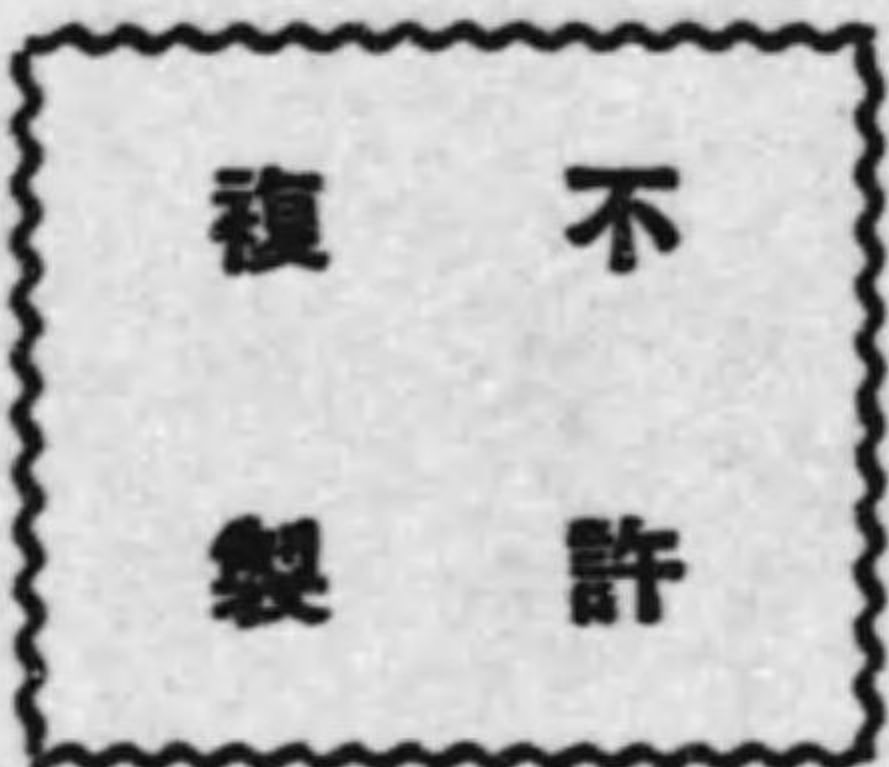
本籍地 北海道有珠郡伊達村
現住所 市川市市川二三六五

氏は明治三十四年尊父長四郎氏の長男に生る、福島小學校卒業後上京芝區三共機械製作所に勤務の傍ら中央工學校機械科卒業、福島警城炭礦附屬機械製作所に三年勤務後當市川に來り現實酒造株式會社の前身たる、帝國酒造株式會社へ入社製圖科に三年勤務後、機械修繕部に轉業今日に至

る、此間實に十三年間表裏なく専心精勵せし着實なる而も手腕ある氏の人格は遂に社會大衆黨代表として、市會議員に當選せしめた氏は黨の爲めに奔走するのが無二の趣味にして勞働組合を正しく確守し、資本主義の弊を打破し制度の改善を期するの信條を有し、信念又徹す。家庭には尊父長四郎氏慈母かつさんの外、夫人よしさんとの間に長男昌己君及次男和司君ありて、市川小學校通學中の外、三男弘史君、四男精君あり、因に氏は千葉縣醸造組合より滿十ヶ年勤続の表彰を受けた篤志家である。

昭和九年十二月一日印刷
昭和九年十二月廿日發行

(非 賣 品)



市川市大門向七〇五番地

編輯兼發行人 大野 國 光

印刷人 東京市芝區南佐久間町一ノ五五 稻 野 四 郎

印刷所 東京市芝區南佐久間町一ノ五五 ビリオード印刷社

市川市大門向七〇五番地

市川市大門向七〇五番地

發行所 市川市勢調查會

千葉縣本金庫

本店

千葉縣支金庫

八幡、鶴舞、松戸、成田、佐原、銚子、八日市場、東金、
茂原、大多喜、大原、湊、木更津、北條、鴨川各店

日本銀行代理店

八日市場、東金、茂原、一宮、大多喜、木更津、北條各店

日本勸業銀行代理店

本店

本支店出張所總數

六十四ヶ店

千葉市本町

株式會社

千葉合同銀行

電話二八〇・二八一・二八二

取締役頭取

古莊四郎 彦

取締役

萩原甲太郎 衛

同取締役

吉田丹次兵衛 吾

同取締役

關登倉源 尾

常務取締役

吉田澄龍 三

監査役

高橋敬三 三

相談役

宇佐美 靜

市川支店長

清水 敬三 司

市川支店
電話市川一二九番

祝 市 制

自動車の御用は

遠藤タクシー

市川市八幡前一〇六八
電話市川五二番

松竹キネマ直營

市川

松竹館

心地麗かな遊園佳境

祝市川市發展

一日の御清遊
を皆様は何處
に御選びなさ
いますか？
楽相備は
中山皆様
の妙泉園と
御定め下さい

碁、將棋
玉突、釣魚
隨意無料
娛樂

特別金貳圓五拾錢
御料理一時間
御酒一本

同金貳圓
御料理二時間
御酒二本

同金壹圓貳拾錢
御料理五品
御飯香のもの付

同金貳圓
御同伴御席料

松屋の二階
京成上野
京成上野
省線兩
中途下車御利用御来店を乞ふ
リ五分
中山下車

御家族御同伴に

好適な郊外情緒を

味ふにふさはしき

離れ座敷が皆様の

御出をぜひ御待ち

申して居ります

中山法華寺黒門右へ入ル

割烹 妙泉閣 旅館

電話北八幡一〇九番・二七番

割烹・旅館

香三三四 川市話電 園川戸江 下園公見里臺府國川市

都座を避け一日の御清遊に皆様は何處を御擇みなさいますか？……閑静にして……居心地よき江戸川邊の**江戸川園**と御定め下さい
 新設自慢の御風呂で一風呂召して弊店獨特の淺酌で疲勞を恢復し……精力を旺盛に!!
 遠く富士を望み清流江戸川を膝下に自然の風景を恣にする當園を御利用下さい
 建物は數棟で、客室貳拾數間を有し、百人様程度の御宴會も藝妓付**金壹圓**より御引受け致します

- 特金 壹圓 (御料理四品 御飯香のもの)
- 同金 貳圓 (御料理五品 御飯香のもの)
- 同金 壹圓五拾錢 (御料理四品 御飯香のもの 付)
- 同金 壹圓 (御同伴席料)

御宴會には大廣間の設備あり「娛樂は碁、將棋、釣魚、ヨット、ボート」何組の御宴會にも御家族連にも、御同伴にも必ず御氣に召す様完備して御待ち申して居ります

昭和四年以來茲に六年間研究に研究を重ね漸く完成せる當園獨特の鮎の養殖潑湖として泳ぐ鮎の英姿誰か之を愛せざらんや(鮎の釣堀準備中)

淺草松屋二階ヨリ 何れも廿分内外
 京成押上ヨリ 京成 國府臺下車
 京成上野ヨリ 市川
 省線市川驛より乗合自動車の便あり(金五錢)
 國府臺電停際、田中デシ 電話市川一三五番
 を御利用下さいモーターボートで御迎ひに参ります

金萬價に眞は景絶の夕朝園當・郷天樂の郷近

669
93

